

令和7年3月17日実施

第10回周南市文化・スポーツ活動推進協議会

(仮称)文化芸術活動推進センター事業報告

(1)各実証事業の報告

①料理教室

開催日：令和7年2月2日（日）

場 所：学び交流プラザ 調理室

参加人数：40名（定員20名×2講座）

協 力：ホテルサンルート徳山様

<実施結果>

当初1講座のみの予定であったが、予想を上回る申込み状況のため急遽2講座目を開設。2講座合計40名の子どもたち（小学校5年～中学校3年）が参加した。

講座終了後アンケートを実施したところ、

- ・楽しかった
- ・将来はコックになりたくて参加したので本当にありがとうございました
- ・機会があったらまた参加したい
- ・家でも作ってみたい
- ・知らない子たちと一緒にだったけど笑いながら作ることができた

等好評であった。

今回ご参加いただいたホテルサンルート徳山様も「地域に貢献したい、子どもたちが少しでも調理に興味を持ってくれたら」と協力してくださったので、今後も地元企業とコラボした様々なセンター主催教室について開催していきたい。

②部活動地域移行シンポジウム

開催日：令和7年2月23日（日）

場 所：周南市文化会館

参加人数：約500名

<実施結果>

午前には周南市地域クラブ登録団体による地域クラブ見本市に子どもたちや保護者などが参加し、各ブースの講師等から指導を受けながら文化活動を体験。

午後は滋賀県守山市市民文化会館副館長小森慎也氏をお迎えし、吹奏楽に関連する基調講演、その後登録団体や中学生が参加したパネルディスカッションが行われた。

アンケートについては、一部抜粋であるが

○見本市に関して

- ・子どもが意外なものに興味を示していたのでやりたいことが広く見つけられてよかった
- ・幅広い年齢の方と関わることで親でも先生でもない「ななめの関係」の方々と関わる機会は部活動とはまた違った魅力
- ・様々な文化活動を体験してみる機会があるのは子どもだけでなく大人にとってもよいと思った
- ・また開催してほしい

○送迎に関して

- ・平日は仕事があるので送迎が難しい
- ・子どもが自力で通えるクラブが少ない、須々万や熊毛からだだと遠すぎる

○金銭面に関して

- ・送迎や金銭面の負担に対して市からの援助があれば助かる、金銭面で諦めることがないよう支援してほしい

○吹奏楽に関して

- ・初心者お断りとなるとどうしようもない
- ・楽器が買えない
- ・個人で習うにも金額が高すぎる
- ・新しく始めるにはハードルが高いので学校や地域の協力が大切なのではないか

などの意見があった。

(2)センターの運営開始について

文化分野を担うセンターとして、令和7年4月から

周南かるちゃあサポートセンター

の運用が開始となる。

団体登録は令和6年12月20日から順次受け付けており、今日現在で39団体の登録が完了している。

種別としては、クラシックバレエ、写真、書道、手芸、音楽、茶道、華道、フラワーアレンジメント、押し花、科学教室、ラジコン、プログラミング、将棋、ボランティアなどがある。（別添資料参照）

センターが正式に運用開始後は、センターポータルサイトにて

- ・登録団体の情報公開
- ・登録団体のイベントのお知らせ
- ・センター主催教室の参加者募集

などを広報予定。